

# 情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	D006	行 事 名	行政デジタル化推進セミナー2023 【リアル/バーチャルイベント】				
行事形式	リアル バーチャル	主催団体	株式会社BSNアイネット、信越情報通信懇談会、情報通信月間推進協議会				
開催日	令和5年5月31日		開催場所	V-expo(バーチャル空間)、ZOOM(動画配信) ※配信拠点はNINNO3			
行 事 参加者数	申込件数 227件 ※複数での参加人数を含ます		Webサイト URL	<a href="https://www.bsnnet.co.jp/news/event/2364322.html">https://www.bsnnet.co.jp/news/event/2364322.html</a>			
行事実施概要・アピール等							
<p>本行事は、主に地方公共団体職員様及び自治体ビジネスを推進する民間企業を対象として開催をしております。</p> <p>国ではデジタル田園都市国家構想や自治体DX推進計画などが打ち出され、これまで以上に地方公共団体におけるGovTechへの取り組みやDX化の推進が求められております。</p> <p>このような背景を踏まえ、本事業において、Opening Sessionとして日本マイクロソフト株式会社 木村様より「生成系AIが創る行政サービスの未来予想図」についてご紹介いただき、総務省 丸尾様より「自治体DXや自治体情報システム標準化等、行政デジタル化への推進策」について基調講演いただきました。</p> <p>また、三条市 澤様からは「三条市ふるさと納税推進チームはどうやってDXをしてきたのか?」という題目で、2022年度ふるさと納税寄付額が50億円(前年度の約3.3倍)を突破するに至ったDXへの取り組みをご紹介いただき、会津若松市 伊藤様、高須様より、「申請手続きを簡単便利に!スマートシティ会津若松における新しい窓口へ庁内DXへの挑戦」のタイトルで、先進事例紹介として当社スマート窓口サービス「ゆびナビぷらす(旧:ゆびナビ)」の共同開発から現在に至るまでの、約10年間の取り組みについて、最前線の生の声を届けていただきました。</p> <p>今回、リアルとバーチャル(V-expo)の同時開催となりましたが、参加者からはご好評をいただくことが出来ました。</p> <p>それぞれの良さを感じていただける、貴重な機会の提供が出来たと感じております。</p> <p>※なお、ネットワーク環境等により「V-expo」にログインできなかった参加者のために「ZOOM」での動画配信も同時に行いました。</p>							

